



2019年3月ダイヤ改正

に関する申し
入れを提出！

《申し入れ内容(要旨)》

【基本】

- 公共交通機関としてダイヤ改正を実施する根拠を明らかにするとともに、「2019年3月ダイヤ改正」に伴い、昨年改正した房総特急の指定席割合を拡大したことによる成果と課題や、今後の「安全性・輸送・サービス品質、収益、働きがい」がどのように改善されるのか、具体的に明らかにすること。
- 社員周知されている今後の乗務員基地再編に伴い、千葉支社における「基地配置計画および要員規模」「ワンマン運転を含む輸送体系」など、どのように構想しているのか明らかにすること。
- 「ホームライナー千葉」の運転を取りやめる根拠を明らかにするとともに、「ホームライナー千葉」を長編成かつ2階建グリーン車のある快速列車へ置き換えることによって、千葉駅では車内点検の人員および業務量増が見込まれることから、駅社員の負担が増えないよう対策すること。
- 東京・新宿方面への着席サービスの拡充および増収を図るため、「成田エクスプレス」を千葉駅に停車させるとともに、千葉駅改札内に指定席券売機を設置すること。なお、訪日旅客の増加に伴い、恒常的な立席やお客さま案内が生じ、車内改札を終えられない実態があることから、公平感あるサービスを提供するためにフリー改札の設定や、2035M・2036M・2037M・2038Mの車掌を2人乗務とすること。
- 短時間行路の時間帯については、どのような根拠によって設定されたのか明らかにすること。
- 各職場における当務主務・支社社員の乗務体制および、指導員と育児・介護勤務A適用者を含めた運用をどのような展望で実施していくのか、明らかにすること。
- 行先地で時間外での接客・案内・電話・通告等、業務を行った場合は、超勤手当を支給すること。
- 睡眠時間および食事時間の確保については、自列車の到着時間から次列車の到着時間までとし、実質的な時間の確保を行うこと。また、車掌の睡眠時間については、女性の支度時間を考慮して、運転士の睡眠時間と同等とすること。
- ダイヤ改正および乗務員勤務制度の見直しに伴う教育・訓練については不安がなくなるまで実施すること。
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、ダイヤ改正で実施した業務内容に変化が発生する場合は、前広に説明などを行うとともに、各職場においては余裕をもって丁寧な説明や訓練などを実施すること。
- 車内および乗務員室の防犯カメラは、乗務員の監視目的で使用しないこと。また、車内カメラは「安全の確保および、車内秩序を維持するため」、乗務員室カメラは「乗務員が不在時の器物損壊行為等防止」の目的を遵守すること。
- 施策実施後は労使双方で検証を行い、問題が生じた場合は対策を検討し、改善策を講じること。



【設備関係】

- 習志野運輸区乗務員宿泊所の枕については、現行の物より低くて柔らかい枕へ変更すること。
- 西船橋駅AB線、本八幡駅B線の通対時、乗降終了合図の視認性が悪いため、乗降終了合図器を設置すること。
- 津田沼駅のホームにあるテレビについては、直接駅に連絡できるように改善すること。
- 中野駅1・2番線ホームの東京方および、5番線ホームの高尾方に車掌用の休憩室を設置すること。
- 全乗務員宿泊所のシーツについては、毎日交換すること。また、大原・勝浦の乗務員宿泊所については、ホコリが多く、シーツ交換の不備が発生していることから、清掃体制を見直すなどして改善を図ること。
- 大原駅構内で発生しているカラスの大量発生については、対策を検討して改善を図ること。
- 鹿島サッカースタジアムの乗務員宿泊所で発生する水道水の凍結について、対策を検討して改善を図ること。
- 佐倉電留線の乗泊は、井戸水ではなく水道水が使えるようにすること。また、自動販売機も設置すること。
- 成田駅乗務員宿泊所について、お湯が出るように改善を図ること。
- 乗務員が歩行する銚子駅構内、成田駅構内の作業通路について劣化が散見されるため、修繕を実施すること。
- 池袋運輸区寢室については、空調の効きが悪いため改善すること。
- 祇園駅ホームについては、照明を明るくしてホーム幅を広げること。
- 木更津運輸区乗務員宿泊所について、防音を改善すること。また、二段ベットをシングルベットへ変更すること。
- 館山駅乗務員宿泊所について、二段ベットをシングルベットへ変更すること。また、二階休憩室の椅子を増設すること。



各分会からの声をもとに要求を練り上げました！安全で働きやすい行路・設備を目指して団体交渉に臨みます！